

令和6年度
「川をきれいにする児童図画・ポスター」

入賞作品集



阿武隈川水系水質汚濁対策連絡協議会(下流支局)
名取川水系水質汚濁対策連絡協議会

令和6年度「川をきれいにする児童図画・ポスター」作品集

(総評)

令和6年度川をきれいにする児童図画・ポスター作品展に応募してくれた児童のみなさん、ありがとうございました。そして、たくさんの作品の中から受賞されたみなさん、大変おめでとうございます。

感染症の蔓延による行動制限がなくなってから2年目を迎え、さらには少し暑すぎるぐらいでしたが、夏場を中心に好天が続いたこともあり、自然に親しむ機会もますます増えたのではないのでしょうか。私たちの命の源である水をたくわえる川をテーマに、みなさんが感じたことを作品でどのように表現してくれるのか、私たち審査員と仙台河川国道事務所職員一同でワクワクしていました。

今年も作品展には、本当にたくさんの応募をいただきました。一つ一つの作品からみなさんが感じたことや考えたこと、川を大切に思う気持ちが伝わり、個性豊かに描かれていました。きっとみなさんは「自分は作品を通して何を伝えたいのか」「どうしたら自分の思いが伝わるか」と思いをはせ、完成をさせたことでしょう。その思いも十分に受け止め、一人一人の作品を審査いたしました。

審査のポイントは次の5点としました。

- (1) 川をきれいにするという絵になっているか
- (2) 子どもらしく生き生きとした絵となっているか
- (3) 分かりやすい絵となっているか
- (4) 絵に願いが込められているか
- (5) 丁寧に仕上がっているか

図画部門で入賞した作品は、色づかいに気を配って丁寧に仕上げ、一番に伝えたいことが分かるようにひと工夫した作品ばかりでした。ポスター部門では受賞したすべての作品において、言葉を大切にし、作者の思いを伝えるための川や水中の構図がよく考えられ表現されていました。

こうして審査会を振り返ると、どの作品も甲乙つけがたい作品ばかりで、審査に時間を要しました。惜しくも入賞できなかった作品にも、きらりと光るところが随所にありましたので、ぜひ次回も応募してほしいと思います。

今回の川をきれいにする児童図画・ポスター作品展に取り組んだみなさんは、川や水を大切に思う気持ちがさらに膨らんだことでしょう。絵を上手に描くことも大切ですが、それと同じくらい河川愛護の考えや水環境の大切さについて考えることも大切です。引き続きいろいろな方法で川をきれいにすることや水を大切にすることの重要性をみんな伝えていきましょう。

未来に向け、私たちが末永く幸せに暮らしていけるように、持続可能な社会の担い手となるみなさんにこの作品展への応募をとおして、豊かな水環境を大切にしていこうとする心が育まれることを願っています。きっとこの思いが、私たちの郷土を守り、宮城県だけでなく日本を飛び出し、世界の暮らしを豊かにすることにつながっていくはずです。

最後になりますが、来年度もみなさんの心のこもった作品に出逢えることを期待しています。

■審査委員長 丸森町立丸森小学校 校長 丸子 勝弘



令和6年度 「川をきれいにする児童図画・ポスター」募集の 入賞者決定

水質汚濁対策連絡協議会では、阿武隈川水系は平成2年度、名取川水系は平成14年度より沿川市町の児童の皆さんから「川をきれいにする児童図画・ポスター」を募集しております。

この募集は、沿川市町の小学校児童の皆さんに図画等の作品をとおして川との関わりや思いを深めてもらい、また、より多くの人に河川愛護の考えや、水環境の大切さについても理解していただくことを目的としているものです。

今年度の応募状況については、阿武隈川水系・名取川水系あわせて、図画部門106点、ポスター部門215点の応募がありました。

阿武隈川水系、名取川水系水質汚濁対策連絡協議会メンバーである5市8町による1次選考を経て、最終選考は審査委員長である丸子先生をはじめとする4名の審査委員により、特選等40点の入賞作品が決定しました。

【入賞作品数】

水系	部門	特選	仙台河川国道事務所長賞	七ヶ宿ダム管理所長賞	釜房ダム管理所長賞	金賞	銀賞	銅賞	佳作	計
阿武隈川	図画部門	1	1	1		1	1	1	4	10
	ポスター部門	1	1	1		1	1	1	4	10
名取川	図画部門	1	1		1	1	1	1	4	10
	ポスター部門	1	1		1	1	1	1	4	10
計		4	4	2	2	4	4	4	16	40

【審査委員】 審査委員長 丸子 勝弘（丸森町立丸森小学校校長）
田中 誠柳（仙台河川国道事務所長）
斎藤 巧（釜房ダム管理所長）
伊藤 圭（七ヶ宿ダム管理所長）

水質汚濁対策連絡協議会とは...

本協議会は、河川・湖沼及び水路の水質調査や水質汚濁・河川環境の保全に関する資料及び情報の交換、水質事故等の緊急時の情報連絡、その他水質汚濁対策・河川環境保全の推進に必要な連絡調整を目的として「阿武隈川水系水質汚濁対策連絡協議会」を昭和46年3月、「名取川水系水質汚濁対策連絡協議会」を昭和48年6月に設立しました。

構成機関は、国土交通省・経済産業省・宮城県・福島県・阿武隈川流域市町村・名取川流域市町及び消防本部で構成されています。

① 1次選考の状況（令和6年10月11日：仙台河川国道事務所）

② 最終選考の状況（令和6年10月22日：仙台河川国道事務所）

参加市町：仙台市 白石市 名取市
 角田市 岩沼市 蔵王町
 七ヶ宿町 大河原町
 村田町 柴田町 川崎町
 丸森町 亶理町

1次選考：阿武隈川（下流支局）・名取川水系水質汚濁対策連絡協議会の担当者（各市町）による審査

最終選考：審査委員長（丸森町立丸森小学校校長）、審査委員（仙台河川国道事務所長、釜房ダム管理所長、七ヶ宿ダム管理所長）による審査

		応募数	一次選考	最終選考
阿武隈川水系	図画部門	61点	→ 20点	→ 10点
	ポスター部門	134点	→ 40点	→ 10点
名取川水系	図画部門	45点	→ 20点	→ 10点
	ポスター部門	81点	→ 40点	→ 10点

選考の様子



③ 表彰式（令和6年11月28日：仙台河川国道事務所）

【阿武隈川水系：図画部門】

	学校名	学年	児童名	区分
1	岩沼市立岩沼小学校	4年	星 千都華	特選
2	岩沼市立岩沼小学校	4年	熊谷 結月	仙台河川国道事務所長賞
3	亶理町立逢隈小学校	1年	小原 ゆな	七ヶ宿ダム管理所長賞
4	亶理町立逢隈小学校	6年	引地 みさき	金賞
5	白石市立白石第二小学校	5年	原田 颯河	銀賞
6	亶理町立逢隈小学校	3年	引地 みすず	銅賞
7	柴田町立船迫小学校	6年	佐藤 衣菜	佳作
8	岩沼市立岩沼小学校	1年	高橋 菜緒	佳作
9	岩沼市立岩沼小学校	4年	谷口 主樹	佳作
10	岩沼市立岩沼西小学校	2年	齋藤 花衣	佳作

【名取川水系：図画部門】

	学校名	学年	児童名	区分
1	名取市立館腰小学校	5年	畠山 証	特選
2	名取市立相互台小学校	6年	小林 翔	仙台河川国道事務所長賞
3	名取市立増田小学校	3年	大友 渚	釜房ダム管理所長賞
4	名取市立相互台小学校	2年	北舘 蘭	金賞
5	仙台市立西中田小学校	3年	角田 龍生	銀賞
6	名取市立相互台小学校	2年	櫻井 大和	銅賞
7	名取市立増田西小学校	3年	渡邊 葵	佳作
8	名取市立増田西小学校	6年	渡邊 隼	佳作
9	名取市立増田小学校	1年	大友 蒼	佳作
10	名取市立増田小学校	3年	大内 優	佳作

【阿武隈川水系：ポスター部門】

	学校名	学年	児童名	区分
1	岩沼市立岩沼小学校	3年	山田 悠翔	特選
2	岩沼市立岩沼南小学校	6年	宍戸 桜羽	仙台河川国道事務所長賞
3	岩沼市立岩沼南小学校	4年	小泉 真里奈	七ヶ宿ダム管理所長賞
4	柴田町立船迫小学校	5年	岡崎 湊	金賞
5	白石市立福岡小学校	5年	日下 心陽	銀賞
6	丸森町立館矢間小学校	6年	菅野 優翔	銅賞
7	白石市立白石第一小学校	4年	木須 心都音	佳作
8	角田市立角田小学校	3年	坂田 芳治	佳作
9	岩沼市立岩沼小学校	6年	高橋 陽士	佳作
10	岩沼市立玉浦小学校	2年	養田 真帆	佳作

【名取川水系：ポスター部門】

	学校名	学年	児童名	区分
1	名取市立相互台小学校	2年	及川 修平	特選
2	名取市立増田小学校	2年	佐藤 鈴華	仙台河川国道事務所長賞
3	名取市立増田西小学校	6年	黒田 陽菜	釜房ダム管理所長賞
4	名取市立館腰小学校	4年	伊藤 悠月	金賞
5	名取市立那智が丘小学校	6年	田中 愛恵	銀賞
6	川崎町立川崎第二小学校	5年	川部 空駕	銅賞
7	名取市立増田西小学校	5年	國井 茉奈	佳作
8	名取市立ゆりが丘小学校	4年	大磯 颯太	佳作
9	仙台市立富沢小学校	4年	長谷川 舞	佳作
10	仙台市立西中田小学校	3年	福岡 未海	佳作



阿武隈川水系

図画部門

特選



岩沼市立岩沼小学校

4年 星 千都華 (ほし ちとか)

【 丸子審査委員長の講評 】

夏の夜の風景を優しい色づかいで表現しています。山の重なりや蛍の光の大小などを工夫し、奥行きが出るように仕上げられていますね。清らかな水のある場所にしか生息できない蛍がたくさん飛び交い、自然の豊かさをさらに印象強くしています。この自然を大切にしたいという作者の思いが伝わってきますね。

仙台河川国道事務所長賞



岩沼市立岩沼小学校

4年 熊谷 結月 (くまがい ゆづき)

【 丸子審査委員長の講評 】

清らかな川に住むたくさんの魚が生き生きと描かれている作品です。泳いでいる魚たちの表情も楽しそうで目も輝いて見えます。河原の砂や小石も茶色やこげ茶、灰色などを細かく塗り分けて、本当の河原に見えるように工夫しましたね。筆をいろいろな方向に動かし、流れる川の水面も上手に表現しましたね。

七ヶ宿ダム管理所長賞



亘理町立逢隈小学校

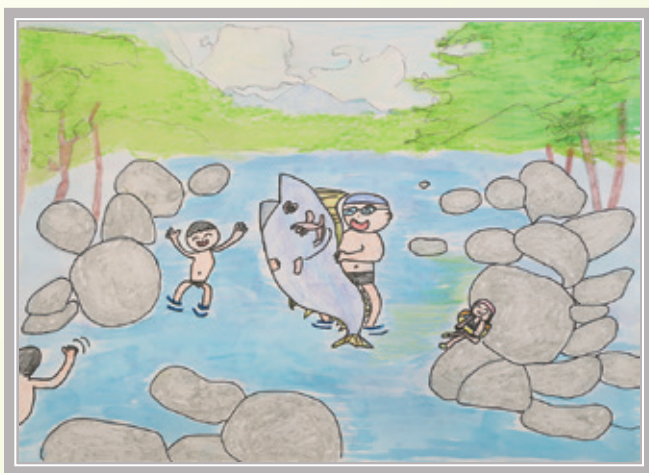
1年 小原 ゆな (おばら ゆな)

【 丸子審査委員長の講評 】

青空の太陽の下、山やたくさんの木々に囲まれて楽しく遊ぶみんなの様子が表現されていますね。中央にはきれいな川が堂々と流れていて、そこには泳いでいる魚たちも見えます。これからも自然の中でたくさんの仲間や生き物と一緒に笑顔で過ごしたいという作者の思いが伝わってくる作品ですね。



亘理町立逢隈小学校
6年 引地 みさき (ひきち みさき)

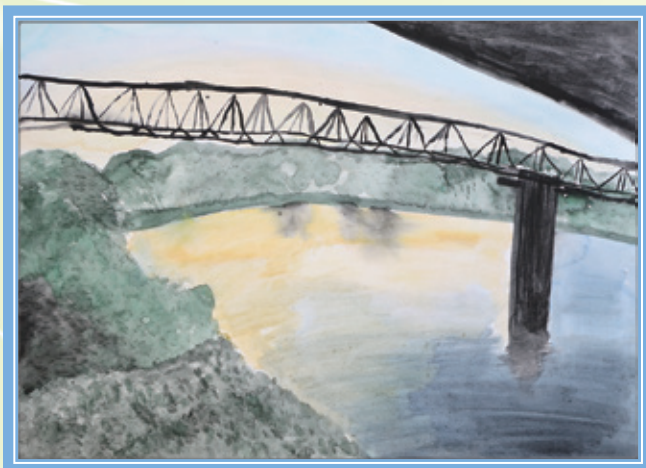


白石市立白石第二小学校
5年 原田 颯河 (はらだ そうが)



亘理町立逢隈小学校
3年 引地 みすず (ひきち みすず)

佳作



柴田町立船迫小学校
6年 佐藤 衣菜 (さとう えま)



岩沼市立岩沼小学校
1年 高橋 菜緒 (たかはし なお)



岩沼市立岩沼小学校
4年 谷口 主樹 (たにくち かずき)



岩沼市立岩沼西小学校
2年 齋藤 花衣 (さいとう はなえ)



**阿武隈川水系
ポスター一部門**

特選



岩沼市立岩沼小学校

3年 山田 悠翔 (やまだ はると)

【 丸子審査委員長の講評 】

中央に堂々と描かれている魚体のバランスがすばらしく、目に飛び込んできます。魚の周りには空き缶やペットボトルも描かれ、ポイすてによって水質が悪くなって魚が苦しんでいることもすぐにイメージできます。黒の細線でふち取りをしたので魚や風景などもくっきりと見えるように仕上げましたね。

仙台河川国道事務所長賞



岩沼市立岩沼南小学校

6年 穴戸 桜羽 (ししど さらは)

【 丸子審査委員長の講評 】

魚や石の影、水面の揺れている様子なども細かく丁寧な筆づかいで見事に表現しました。

メッセージの文字が浮かび上がるように配色を考え、画数の多い漢字も上手にレタリングできました。ごみを捨てる人の手が描かれていることで、環境を悪くしているのは私たち人間だというメッセージも伝わる作品です。

七ヶ宿ダム管理所長賞



岩沼市立岩沼南小学校

4年 小泉 真里奈 (こいすみ まりな)

【 丸子審査委員長の講評 】

全体的に青の同色系を中心に文字や魚体、水中の世界を表現しました。同色系の色が多くても魚のうろこやゆれ動くヒレの感じ、水の動きを筆づかいによってこんなにも豊かに表現できるのだと感心させられました。魚体の雰囲気も独創的で見た者の想像をかき立てる作品になりましたね。



柴田町立船迫小学校
5年 岡崎 湊 (おかざき みなと)



白石市立福岡小学校
5年 日下 心陽 (くさか こはる)



丸森町立館矢間小学校
6年 菅野 優翔 (かんの ゆうと)

佳作



白石市立白石第一小学校
4年 木須 心都音 (きすことね)



角田市立角田小学校
3年 坂田 芳治 (さかた よしはる)



岩沼市立岩沼小学校
6年 高橋 陽士 (たかはしはると)



岩沼市立玉浦小学校
2年 養田 真帆 (ようだまほ)



名取川水系

図画部門

特選



名取市立館腰小学校

5年 畠山 証 (はたけやま あかし)

【 丸子審査委員長の講評 】

高いところから低いところへ流れる川の様子が細かい筆づかいで丁寧に描かれていますね。中央に描かれた魚が勢いよく飛び跳ねる様子も弾ける水しぶきで見事に表現されています。河原の石や木の葉も一つ一つ表現し、きれいな川の中で元気に生きている数々の生き物たちを表現できましたね。

仙台河川国道事務所長賞



名取市立相互台小学校

6年 小林 翔 (こばやし しょう)

【 丸子審査委員長の講評 】

遠くの木々と近くの岩の構図を工夫し、遠近感のある作品に仕上げましたね。滝を描く際には、中央に堂々と、白色を多く用いることで、激しく流れる水の様子を見事に表現しました。それとは対照的に魚がいる近くの水面は濃淡をつけて横方向に色を重ね、ゆったりと揺れる水面を上手に表現しましたね。

釜房ダム管理所長賞

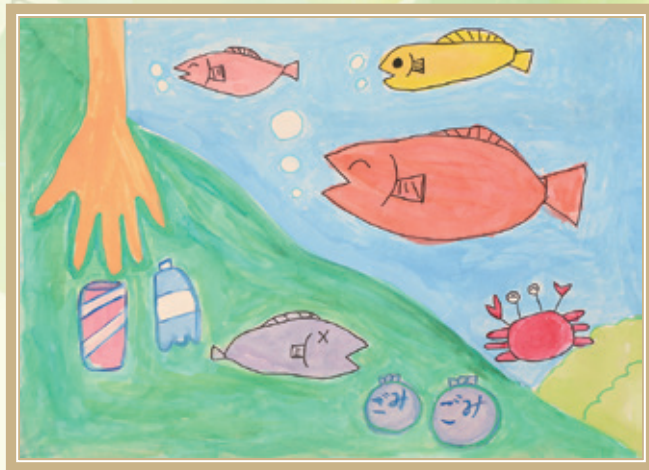


名取市立増田小学校

3年 大友 渚 (おおとも なぎさ)

【 丸子審査委員長の講評 】

思わず足を止めて眺めていたくなるような自然の風景ですね。刻一刻と変化していく光のコントラスト、それを反射している水面の美しさも見事に淡い色遣いで表現しました。遠くに見える橋や飛んでいる鳥も見る者の心に静かに訴えかけてきます。いつまでも大切にしたい郷土の原風景ですね。



名取市立相互台小学校
2年 北館 蘭 (きただてらん)



仙台市立西中田小学校
3年 角田 龍生 (つのだりゅうせい)

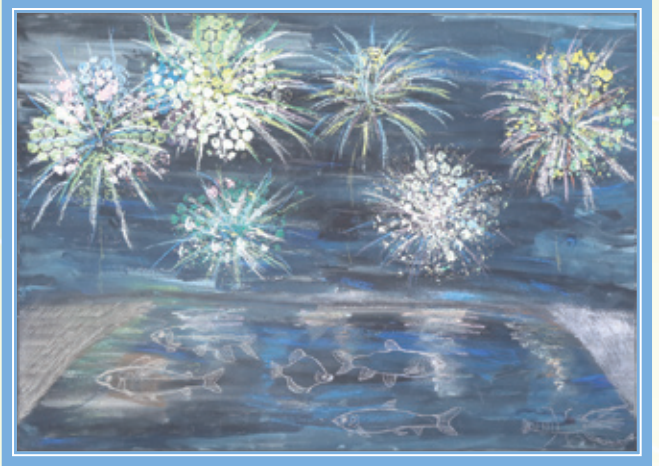


名取市立相互台小学校
2年 櫻井 大和 (さくらいやまと)

佳作



名取市立増田西小学校
3年 渡邊 葵 (わたなべ あおい)



名取市立増田西小学校
6年 渡邊 隼 (わたなべ はやと)



名取市立増田小学校
1年 大友 蒼 (おおとも あおい)



名取市立増田小学校
3年 大内 優 (おおうち ゆう)



**名取川水系
ポスター一部門**

特選



名取市立相互台小学校

2年 及川 修平 (おいかわしゅうへい)

【 丸子審査委員長の講評 】

魅力あるメッセージで一度読んだら忘れられないフレーズを考えましたね。主役のカニも大きく堂々と描かれ、その存在感は絶大でした。文字も紫でふち取りをすることで読みやすくなり、メッセージ性が一段と強くなりました。魚やカエルなどの生き物も濃淡をつけて丁寧に仕上げた作品でした。

仙台河川国道事務所長賞



名取市立増田小学校

2年 佐藤 鈴華 (さとう すずか)

【 丸子審査委員長の講評 】

全般的に鮮やかな色のちぎり絵で表現されている作品です。魚や文字が浮かび上がって見えるため、離れた場所から見ても「何を伝えたいのか」がよく分かりますね。きれいな水の中では生き物たちの目が輝き、元気な姿で楽しそうに泳いでいることが明るく表現されていますね。

釜房ダム管理所長賞



名取市立増田西小学校

6年 黒田 陽菜 (くろだ ひな)

【 丸子審査委員長の講評 】

山のふもとから流れてくる清流が表現されていて、川底にある色様々な小石が透けて見えることから、川の清らかさが伝わります。命の源となる水は、未来の私たちの生活や子孫へときれいなまま受け継ぎたいという思いを強く感じました。レタリングの仕上げに白で枠をつけたことも大きなポイントですね。



名取市立館腰小学校
4年 伊藤 悠月 (いとう ゆづき)



名取市立那智が丘小学校
6年 田中 愛恵 (たなか まなえ)



川崎町立川崎第二小学校
5年 川部 空駕 (かわべ くらが)

佳作



名取市立増田西小学校
5年 國井 茉奈 (くにいまな)



名取市立ゆりが丘小学校
4年 大磯 颯太 (おおいそ そうた)



仙台市立富沢小学校
4年 長谷川 舞 (はせがわ まい)



仙台市立西中田小学校
3年 福岡 未海 (ふくおか みう)

令和6年度 応募状況

■ 阿武隈川水系：図画部門

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
角田市	0	1	2	1	0	0	4
岩沼市	3	6	4	5	6	0	24
白石市	1	4	1	1	1	4	12
亘理町	1	0	1	2	1	4	9
柴田町	2	1	0	1	0	1	5
丸森町	0	0	1	0	0	0	1
大河原町	0	0	0	0	0	0	0
村田町	0	0	0	0	0	0	0
七ヶ宿町	0	0	0	0	0	0	0
蔵王町	0	0	0	0	5	1	6
計	7	12	9	10	13	10	61

■ 阿武隈川水系：ポスター部門

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
角田市	0	1	6	3	1	1	12
岩沼市	3	6	7	21	11	3	51
白石市	4	1	8	4	11	4	32
亘理町	2	2	1	2	3	2	12
柴田町	3	0	5	4	3	1	16
丸森町	0	1	0	0	2	1	4
大河原町	1	0	0	0	0	0	1
村田町	0	0	0	0	0	0	0
七ヶ宿町	0	0	0	0	0	0	0
蔵王町	1	0	1	2	0	2	6
計	14	11	28	36	31	14	134

■ 名取川水系：図画部門

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
仙台市	1	1	1	0	0	0	3
名取市	5	10	10	6	4	5	40
川崎町	0	0	0	0	2	0	2
計	6	11	11	6	6	5	45

■ 名取川水系：ポスター部門

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
仙台市	0	2	1	3	2	2	10
名取市	4	14	11	22	10	9	70
川崎町	0	0	0	0	1	0	1
計	4	16	12	25	13	11	81

河川にゴミを捨てないで!

1人が汚すとみんなが迷惑。
きれいで気持ちのいい川にしよう!

収集ゴミ



家庭ゴミを川に捨てないで



わたしたち協議会はきれいな川を
子供たちへ残すため活動を行っています



ゴミ収集中



ゴミ収集中



令和6年9月28日 広瀬川1万人プロジェクトでの清掃活動状況
多くの方々が川をきれいにするためにがんばっています。



河川にゴミを捨てることは 法律に違反しています!!

○河川法（河川法施行令第16条4）

何人も、みだりに次の行為をしてはならない。

河川区域内の土地に土砂又はごみ、ふん尿、鳥獣の死体その他の汚物若しくは廃物を捨てること。

罰則：3か月以下の懲役、または20万以下の罰金

○廃棄物の処理及び清掃に関する法律（第5条）

何人も、公園、広場、キャンプ場、スキー場、海水浴場、道路、河川、港湾その他の公共の場所を汚さないようにしなければならない。

○廃棄物の処理及び清掃に関する法律（第16条）

何人も、みだりに廃棄物を捨ててはならない。

**罰則：5年以下の懲役、もしくは1,000万円以下の罰金
（法人の場合は三億円以下の罰金）に処せられる
場合があります。**

川の水は、水道・田畑などに利用され、私たちの生活に直接関わるものです。
川のゴミは、景観の悪化だけでなく、皆さんが使っている水の水質悪化のおそれもあります。
ひとりの人が軽い気持ちで捨てたゴミで、住民みんなが大変困ることになります。

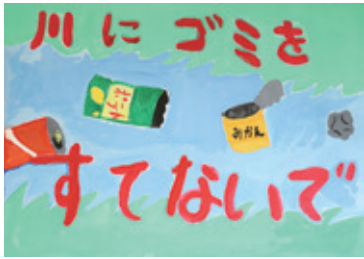
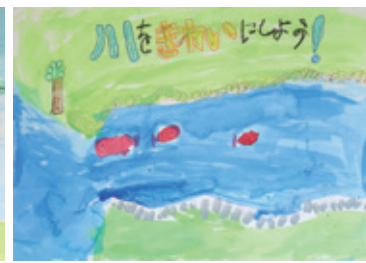
**川を利用する皆さんへ
川へゴミを捨てないようご協力をお願いいたします**

阿武隈川
図画部門



阿武隈川
ポスター部門





名取川
図画部門



名取川
ポスター部門







発行：阿武隈川水系水質汚濁対策連絡協議会（下流支局）
名取川水系水質汚濁対策連絡協議会

事務局：国土交通省東北地方整備局
仙台河川国道事務所 河川管理課
〒982-8566 宮城県仙台市太白区あすと長町四丁目1-60
Tel 022-304-1813(直通)